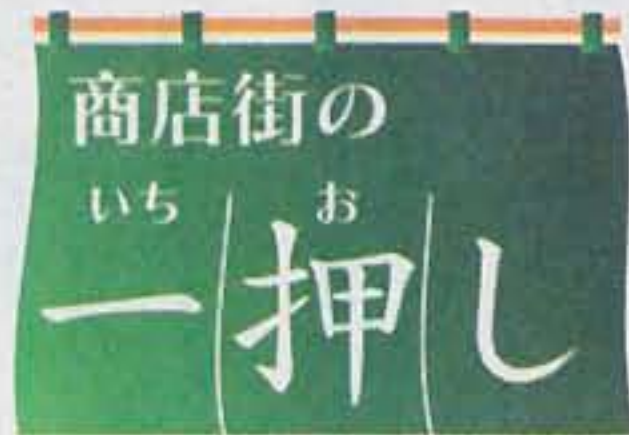


紺Shop西田の喫茶コーナー



阿賀野・中央町2

コーヒー通じ仲良く

阿賀野市中央町2にある「紺Shop西田」は久留米紺をメインに扱っている。しかし、玄関に入ったお客さんを出迎えるのはコーヒーの香り。商店街の通りに面したスペースに最大8人掛けのカウンターを設置し、喫茶コーナーも開いている。こくがあって香りが良いと一番人気の



カラフルなティーカップが並ぶ棚を背にコーヒーを入れる店主の西田謙也さん＝阿賀野市中央町2の紺Shop西田

「サントスフレンド」(315円)のほか、メニューは全6種類。店主の西田謙也さん(53)は「来た人にはよく『何屋さんなんですか』と聞かれるんですけどね」と笑う。喫茶コーナーを開いたのは2001年10月。それまで父母とともに営んでいた呉服店を改装した。手間を掛けて織られた紺にぬくもりや魅力を感じていたが、「紺と言われなくてもお客さんにはなじみがなく、敷居が高い」と感じ、「コーヒーを飲み、仲良くなる中で紺の良さを伝えよう」と考えた。スタッフは現在5人。喫茶コーナーは西田さんが担当す

る。客層は30代以上の女性が中心だが、訪れる理由はさまざま。西田さんと店の品物の使い心地を話したり、スタッフに裁縫の相談をしたり、客同士でおしゃべりを楽しんだり、思い思いの時間を楽しんでいる。コーヒーが40杯以上も出る日があるという。

「一番売りたいものが紺だ」ということには変わりはないが、まずは店に居て楽しいと思ってもらうことが大事」と西田さん。「ただの商品の売り買いだけでなく、ゆっくり話を聞いたり、お客さんを一人一人名前と呼んだり。そういう信頼関係が将来的に商売につながっていく」。そんな思いを胸に、カウンター越しにお客さんと向き合っている。



JR水原駅から徒歩10～15分。水原本町商店街内。紺(かすり)で作った洋服や小物のほか、ドレッシングやチョコレートなどの雑貨も並ぶ。喫茶コーナーはコーヒーやほうじ茶セットを用意。いずれも315円。営業時間は午前10時～午後7時。毎週水曜と第2火曜休み。0250(62)2293。